

[安全な吐物処理の方法] 知仙忍保便所疾病対策班

H28.11月作成

* 必要物品 *

<< PPE >>

- ・マスク
- ・ビニールエプロン
- ・ゴム手袋 (2セット)
- ・シューズカバー (ビニール製可)



<< バケツ & ゴミ袋 >>



ゴミ袋は2重に分ける。

<< 次亜塩素酸ナトリウム >> << ネットボトル >>



500ml
2~3本

※500mlの水に次亜塩素酸ナトリウムをネットボトルの半杯、5杯入れて希釈。
※2Lのネットボトル使うとマは8杯。

<< ペーパータオル >>



大量にあり、たがよい
消毒薬にひたしたものを
(複数枚)

<< 新聞 >>



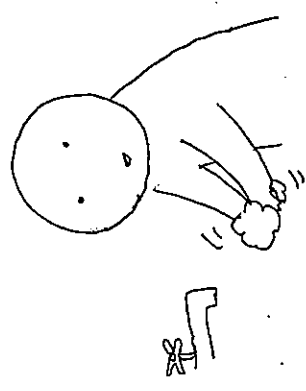
消毒薬にひたした新聞
あとと便利

<< 知りまん >>

何枚か (水拭き用)



事前に濡らしておく



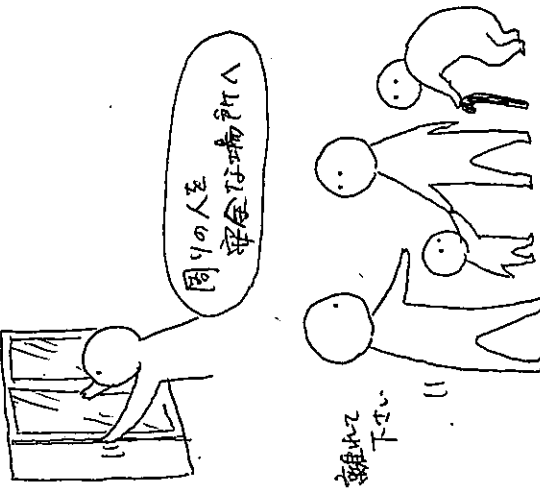
☆吐物処理後は
手洗いやアルコール消毒を
しっかりと!!

① 発見!!



第1発見者は嘔吐者の介抱。
安全な場所に移動させる。
吐物処理、換気、周囲の人の
安全確保など協力を求める。

② 1人では大変 協力を求める

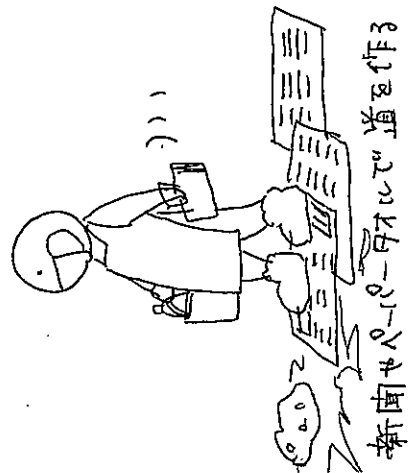


協力者は...
窓を開ける

周りの人を
安全な場所へ

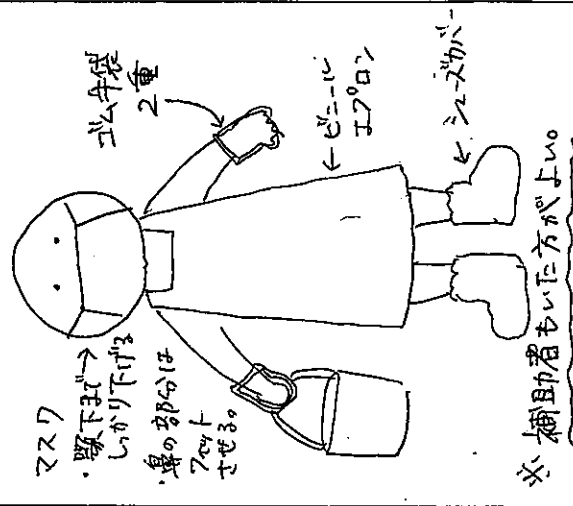
④ まず中心にある吐物を処理 したい。

でも足元には範囲で吐物が
かちかちしているのでは



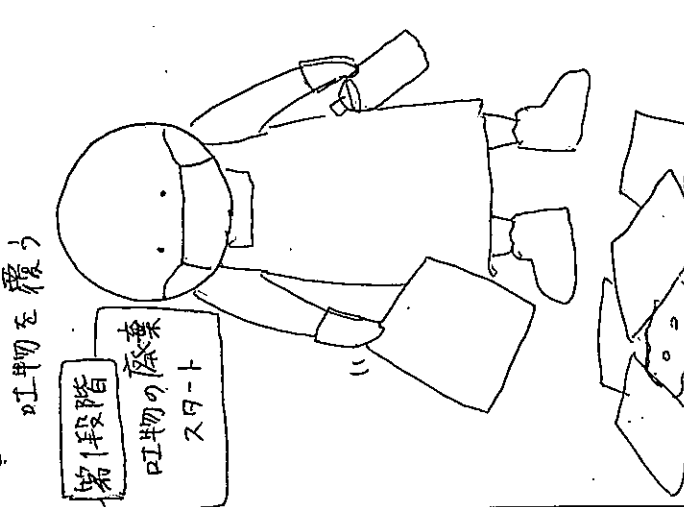
新聞やペーパータオルで
道を作る

③ 吐物処理担当者は できただけPPEを装着して 駆けつけると安全



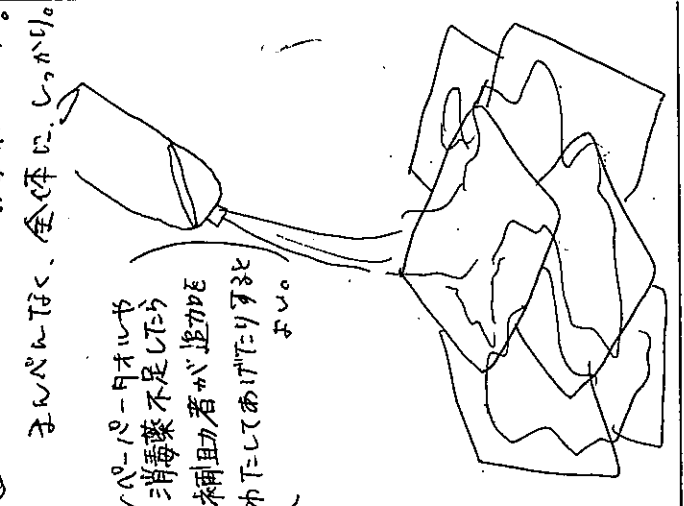
マスク
・歌下靴→
いかり下げ
・鼻の部分は
フック
させろ。
ゴム手袋
2重
←ビニール
エプロン
←シューズカバ
ー
※ 補助者もいた方がよい

⑤ 乾いたペーパータオルで 吐物を覆う



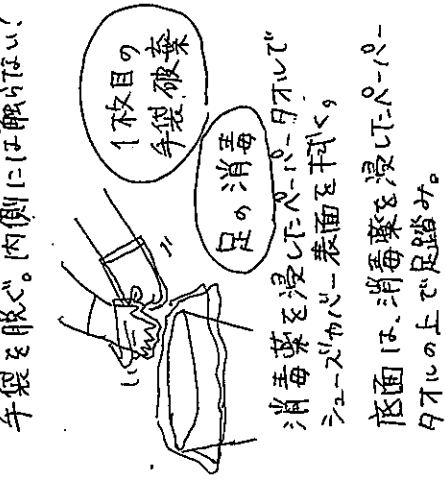
第1段階
吐物の除菌
スタート

⑥ 上から静かに消毒薬をかける。



まじまじと、全体に。しっかりと。
ペーパータオルや
消毒薬不足したら
補助者が追加を
かたいてあげたりすべ
い。

⑧ 1通り吐物を捨てたら、外側の 手袋を脱ぐ。内側には触らない!



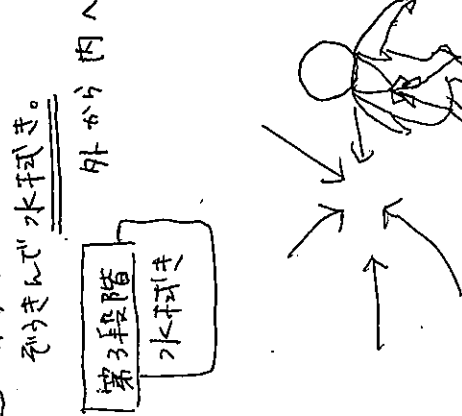
1枚目の
手袋破棄
足の消毒

消毒薬を浸したペーパータオルで
シューズカバー表面を拭く。
底面は、消毒薬を浸したペーパー
タオルの上で足踏み。



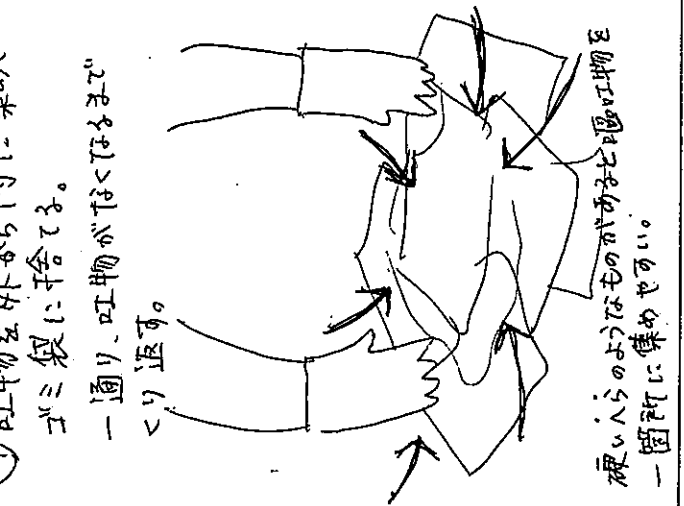
1枚目(内側)のゴミ袋の口をしぼる。

⑩ 消毒薬を拭き取りのために ぞうきんで水拭き。



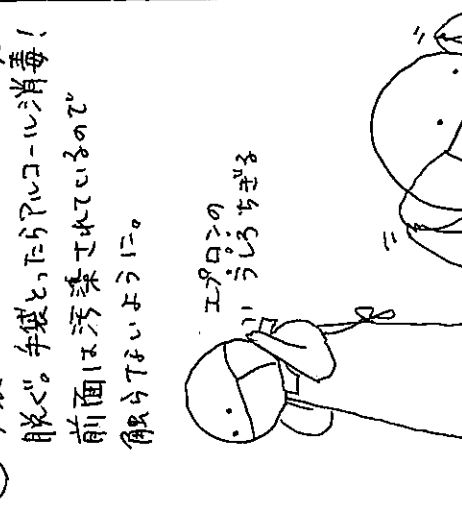
第3段階
水拭き
外から内へ

⑦ 吐物5分以内を集めて ゴミ袋に捨てろ。



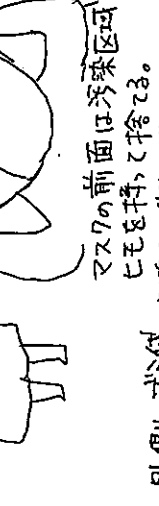
一通り、吐物がたかたかまで
くり返す。
硬い入らぶようなものがあつと嘔吐物を
一箇所に集めやすい。

⑪ 手袋 → エプロン → マスクの順に 脱ぐ。手袋と、たらアルコール消毒!



前面は汚染されているので
触らないように。

エプロンの
うしろちぎる



マスクの前面は汚染区
域を拭き、捨てる。
外側のゴミ袋の口をしぼり、バケツに
入れたまゝ廃棄場所に持ち、しっかりと安全。